

原作 あらおし 悠

鈴音れな

ラブ
スレイ
ブ

後
課
放
の
け
だけ
り
た
ふ

3



【MANGA】
鈴音れな
SUZUNONE RENA

ついに完結です！
百合ラブスレイブを応援していただき
本当にありがとうございました！
描きたいシーン全て描けて大満足です（笑）
あらおし先生をはじめ、
関わってくださった全ての人に感謝！

【GENSAKU】
あらおし悠
ARAOSHI YUU

始まる時は先が長いなと思っていたのに、
もう完結なのが不思議です。
初めてのことでばかりで楽しかったです。
エロかわいいこの作品を、
みなさんも家宝にしましょう。

百合

3

鈴音れな
原作..あらおし悠

ブレイブ
YURI LOVE SLAVE
ふたりだけの放課後

Valkyrie comics

Yuri Love Slave The comic

CONTENTS

第 13 話 005

第 14 話 037

第 15 話 061

第 16 話 093

第 17 話 129

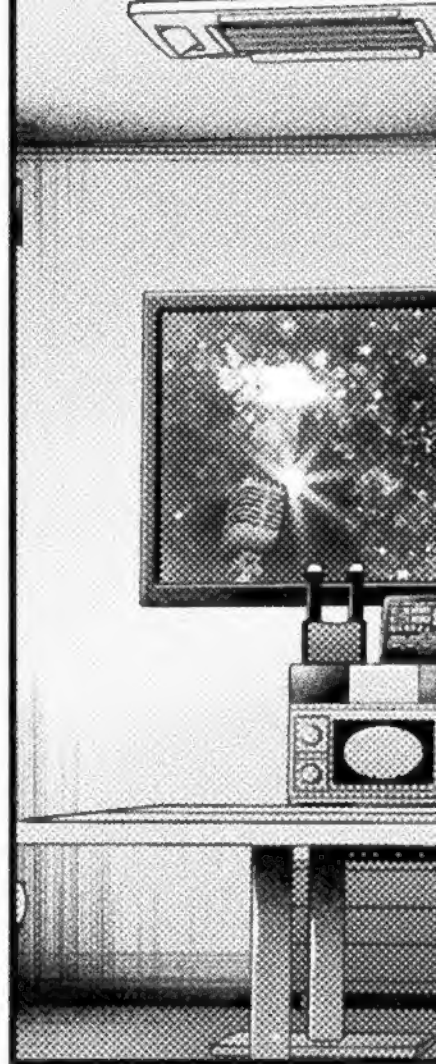
最 終 話 155

放課後 2 191

放課後 3 197

書き下ろし小説 206





たしかに怜那
来なさそう
だもんね

じゃあはい
これで曲選んで

最近の歌
なんて
知らないわ

昔のもあるよ
どれがいい？

急に言われても…

最初は真桜^{まお}が
歌ってみて

はいはい



うさ
うさ









前にテレビで
高得点の出し方って
やってたから…

それで狙って
出せる数字
じゃないよ!

がたっ



なんだよー



…98点…
ほ本当に
初めて来た?



美人の上に
勉強ができて
おまけに歌も
上手いなんて

どんな
完璧人間
なの…





私もう人前に
出るのなんて嫌



私完璧なんか
じゃないわ…



そういうの
苦手なのよ…




ちよつと
真面目に
してるだけで

委員長に
するなんて

安易だと
思わない？


…不完全すぎて
自分が嫌に
なっちゃう



ううん…

あたしも
真面目そうって
理由だけで


投票したから
あんまり
言えないや…




みんなの意見を
まとめるとか
私が何か決めるとか
そんなの無理！

委員長なんて
ただの雑用係よ？

好きで
やってるわけ
じゃないのに…



どうしてあんなに
嫌われなくちゃ
いけないの……？



…委員長やるの
嫌だったの？

怜那が嫌なのは
委員長の仕事？

そう言ってる
じゃない！

それとも
みんなに
嫌われること？



…嫌われるの…

ぽっ

…怜那って

強いと
思ってたけど…

本当は…

あたし…
怜那の
彼女失格だね

かつ彼女っ!?

あなた
馬鹿なんじや
ないの?


だつてえ
チュウしたし
エッチいこと
いっぱいしたし

もうこれって
彼女じゃない?

全部あなたが
勝手にした
ことですよ!

でも怜那の
悩みが分かって
よかった

もう…!!




あたしって
信用ないの
かなって

実は少し
落ち込んでたから



…だって



私を
元気づけ
ようとして

ここに
誘ってくれた
んでしょう？

こんな
つまらない悩みで
意地になっていたら

悪いもの





やっぱり
そのつもり
だったんじゃない

そうよね

真桜の目的は
結局それなんだし

…あなたなら
って思ったけど

話すんじゃないかった



あ違^{ちが}…っ
そういう
つもりで
言っただんじゃない…

ならどういう
つもりよ

それは…
気分転換
というか…



あたしは！

何を…

あたし…

怜那の力に
なりたいって
思ってるの

怜那の味方だよ!!

これは本心だから…!!

ぎゅっ

か…
帰る…


する…

は放して…!

ダメ!
放さない!

今放したら
ダメな感じ
するもん!!

何よそれ!



少なくとも
あたしの言葉を
信じてくれる
までは放せない！

信じた！
信じたから
帰らせて！

ちゃんと
態度で示して！

どうすれば
いいのよ！

…キスして



分かって
怜那…！

こんなことして…
あなたの何を
信じろっていうの!?


こんなに
怜那のこと

想ってるってこと

こんなの…
へんよ…

あたしたちは
いつもこうでしょ？






怜那をこんなに
気持ちよくして
あげられるのは


あたしだけ

他の誰にも
できない

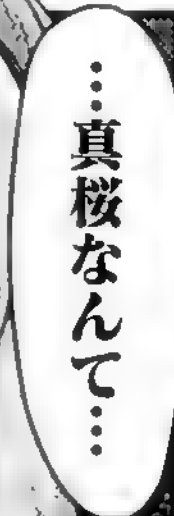
ていうかさせない



そんなの論点が
ちが
まるで違…



怜那の…
熱い…



…怜那…

私…

私のことが
もっと嫌い…

でも…


ごめん真桜…

せっかく味方って
言ってくれたのに…

やっぱり私

自分を好きに
なれない…





無理して
そんなこと
言う必要ないよ…


あたしは
怜那のこと
好きだよ？

そんなの嘘よ…
私なんか…

「私なんか」
なんて
言わないの




でも…




…自分のことを
好きになれない
ならさ…


その分
あたしのことを
好きになってよ




やっぱり
真桜って
馬鹿だわ…



自分のことを
好きになれない人が
誰かを好きに
なれるわけ
ないじゃない



そう？ あたし
バカだから
わかんないや



やっぱり…

…真桜って
馬鹿だわ



…なんなら

お友達から
でもいいよ？

…ばか

こんなことする
友達いる？

~~アハハハ~~...

こんなことする
友達がいても
いいじゃない

ああ…真桜…

好きなだけ
声出して
大丈夫だよ…

ここなら…

真桜お…

あ…っ…

もっと
強くして…

い痛くして
いいからあ！

あ…っ…

お願い
もつと…


もつと痛くして!!

何してんの…!

あと
痕残っちゃうよ…?


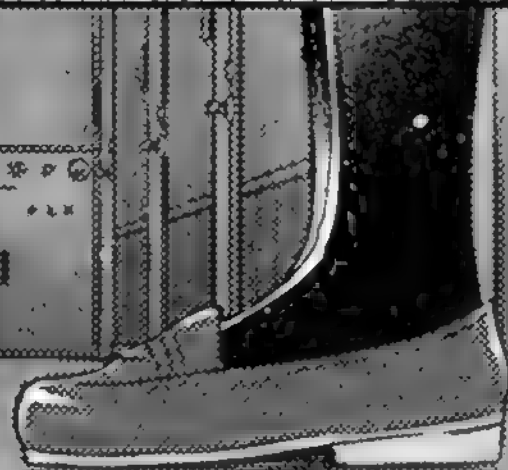
お願いだから
痛くして…

今は何もかも
忘れさせて…



ああああっ！

あたしは
浮かれてたん
だと思う




今まで
たくさんサインが
あったのに

真桜…お…

んっ 怜那あ…！

気づかなくて



…やっぱり
嘘ついてた
んだね

そのせいで

あんなことになるなんて…

真桜っち…

思わなかったんだ

怜^{れい}那^な あのあと
ちゃんと
元気に
なったかな

あんたって
本当に最低!

ザワ...

え...!?



ま愛実^{まなみ}
どうかした？

...

!!



大丈夫

…いつもの
ことよ



え…つと…
なにが
あったの？



なんか…
やな予感する…



退学じゃ
なくて停学

…まあ
どうなるかって

噂には
なってる
みたいだけど…



次の日

委員長が退学!?



そんな怜那が
停学なんて…

あんな
真面目な子が
そんなことに
なる…?

もしかして
あたしのせい？

でも
あたしの
せいなら…

真っ先に
あたしが
停学に
なるはず…

昨日の
愛実との喧嘩…？

でもそんな
大ごとになる…？

はるか
遥あー

ちよつと

こつちきてー

あうん

ごめん真桜^{まお}
いってくるね

分かってるとは
思うけど…

愛実ちよつと
機嫌悪いから
その…

うん…今は
話すの
やめとくよ

愛実に

聞いたほうが
早いけど

おまかせー

昨日の態度
見る感じ話して
くれなさそうだな…

とりあえず
怜那にLIME
送ってみる…??

いや仮病で
早退する…?

でもまた
愛実に
怪しまれるかも…

LIMEだけ先に
送っでおいで

帰りに怜那んちに
行ったほうが
確実な気がする

はいお前ら
席につけー

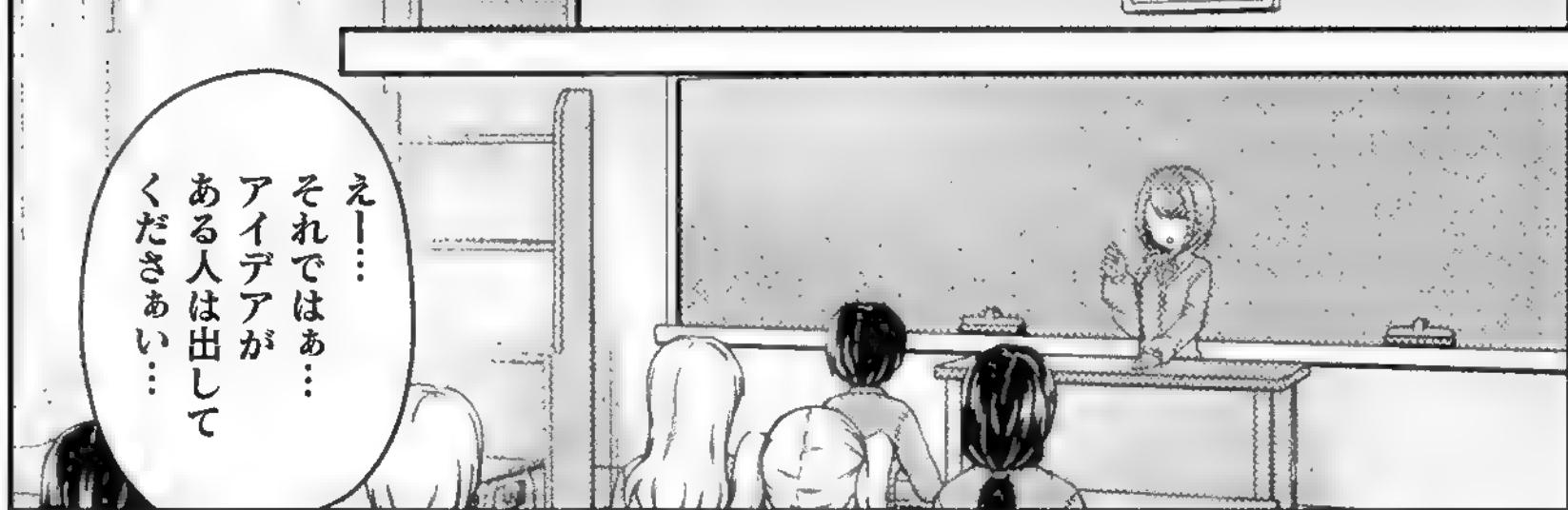
学園祭の出し物
決まってるだろー
ここくらいだぞー

ガラッ

新条は
休みだから…
副委員長ー
早く決めて
くれー

え!?

あ…
はい…



えー…
それではあ…
アイデアが
ある人は出して
くださあい…



無難に
喫茶店とかは？

ざわ…
喫茶店メイド喫茶は
もう他クラス
やってるみたいだよ



他のクラスの
出し物調べるって
話じゃなかった？

えあれって
委員長がやるんじゃ
なかったの？



てか
飲食系はもう
間に合ってるよねー

ざわ…
えでもなんか
モノ作るにしても
間に合わない？



…怜那が
いないだけで
こうなるんだ

本人は
嫌だろうけど
やっぱ委員長
してたんだよね



やっぱ
先週のうちに

決めておけば
よかったんじゃないの？

いや
だってさ...

えー本当に
どうするの？

てかウチら
委員長に全部
任せすぎた？

...たしかに



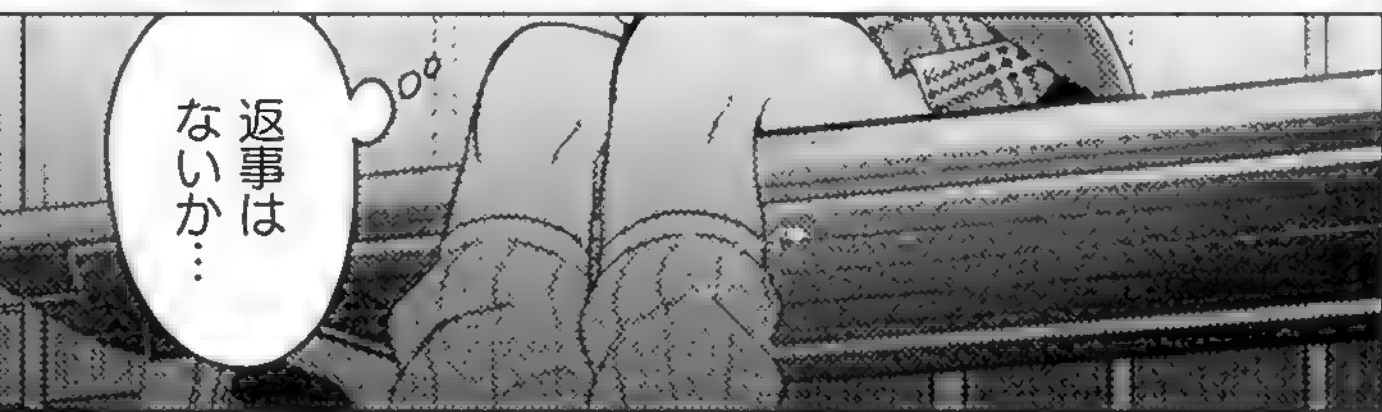
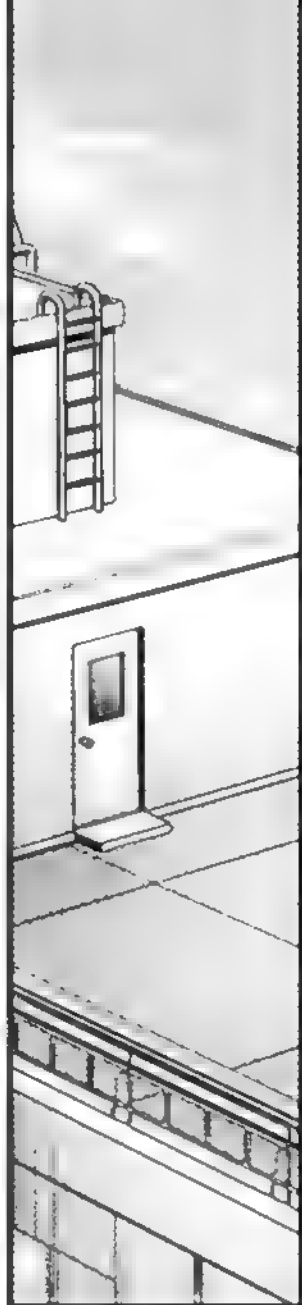
怜那...



...はい
ホームルーム
終了！

流石に
そろそろ
決めておけよー？

はあい...



返事は
ないか…



「じい」で

怜那と
初めてのキスを
したんだよね

やっぱり
会いに行くんしか…

真桜うち
こんなところにいた

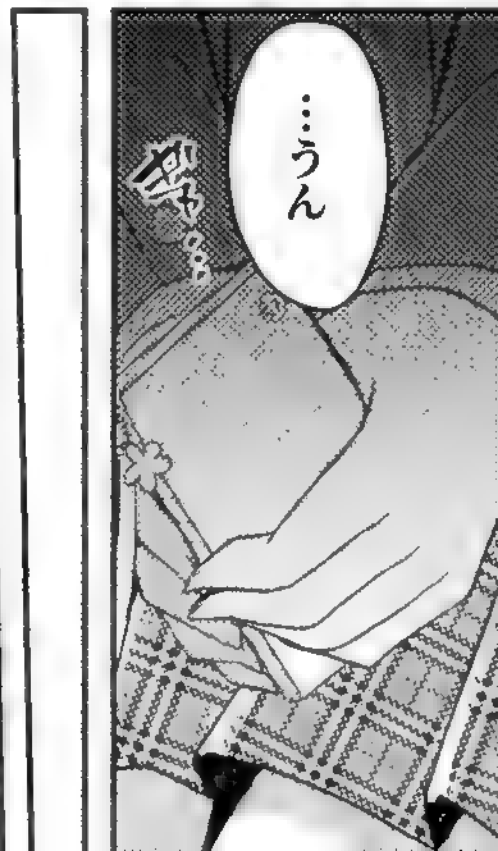
愛実…

真桜うちの
お弁当も
持ってきて
あげたんだよ…?

お昼一緒に
食べよ?

あ…うん
でも今日は
食欲なくて…

機嫌…
直ったのかな



…放課後すぐに
怜那に会いにいこう

早く会って
話したい…

……

そういえばさ

委員長の
停学の理由って
知ってる？



愛実理由
知ってるの!?

ま真桜
大丈夫?



うん
あもちろん
聞いた話だけどね

いや委員長も
最低だよー

ほら宿泊学習会の時
スマホで
揉めたでしょ？

人には
厳しく規則を
押しつけてたくせに


…もつと

ひびくっ…？


自分ではもつと
酷いルール違反
してたんだから

いやそんな


まさか



寝る前の
時間を
利用してえ…




誰かと
出歩いて
たんだって！




見てた？
誰が？

愛実
その話は
もう…

なんで？
遊んでた
んだよ？



しかも
キスしてたって
話だしー



どうして
あそこにいるって
分かったの？

…今までうまく
隠せてたのに…

いやちがう…

危険性はあった

バレるかもって

でもどこかで
バレない自信が
あって…

そ…その委員長が
キスしていた
相手って…誰？

…さあ？

そこは
謎みたい

暗くて
見えなかった
んじゃない？

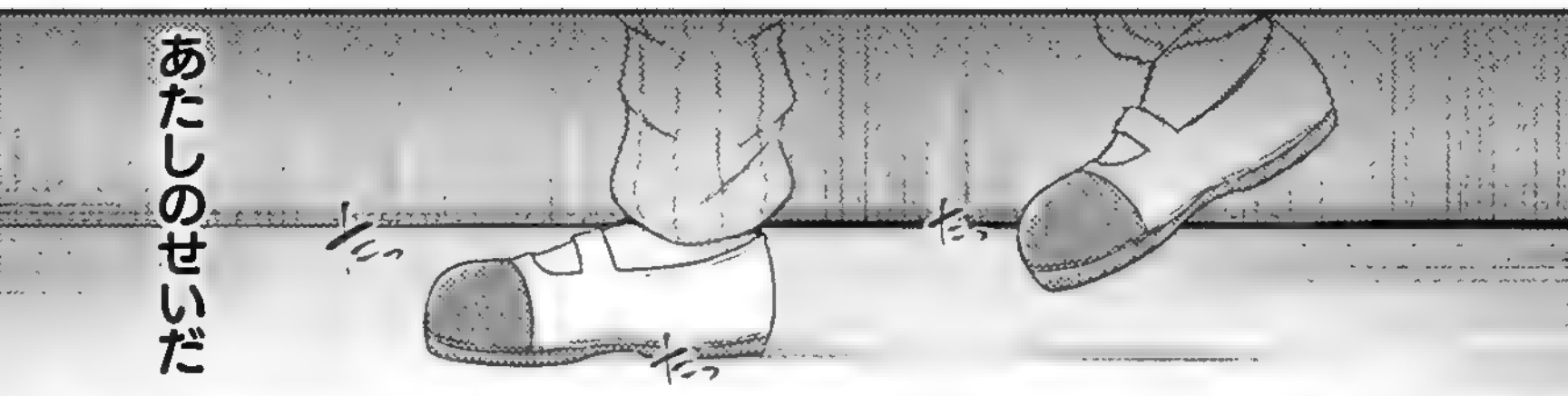


真桜うち!?

え…



ごめん
あたし
急用ができた



あたしのせいだ



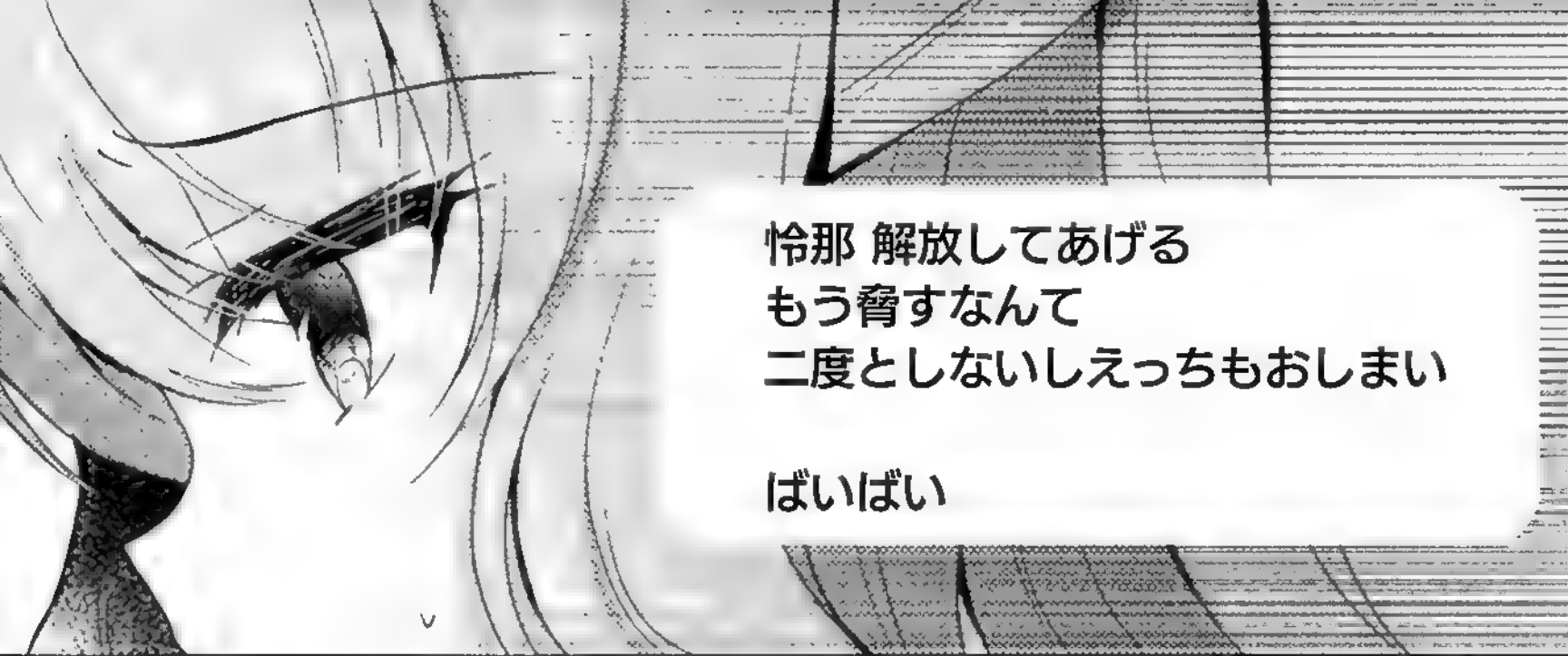
あたしが
いつまでも

怜那を縛って
いたから…!



もっと早く
終わらせるべき
だったんだ

…終わらせなきゃ



怜那 解放してあげる
もう脅すなんて
二度としないしえっちもおしまい

ばいばい



怜那 解放してあげる
もう脅すなんて
二度としないしえっちもおしまい

あとは
これを
押すだけ…



…押すだけなのにな…

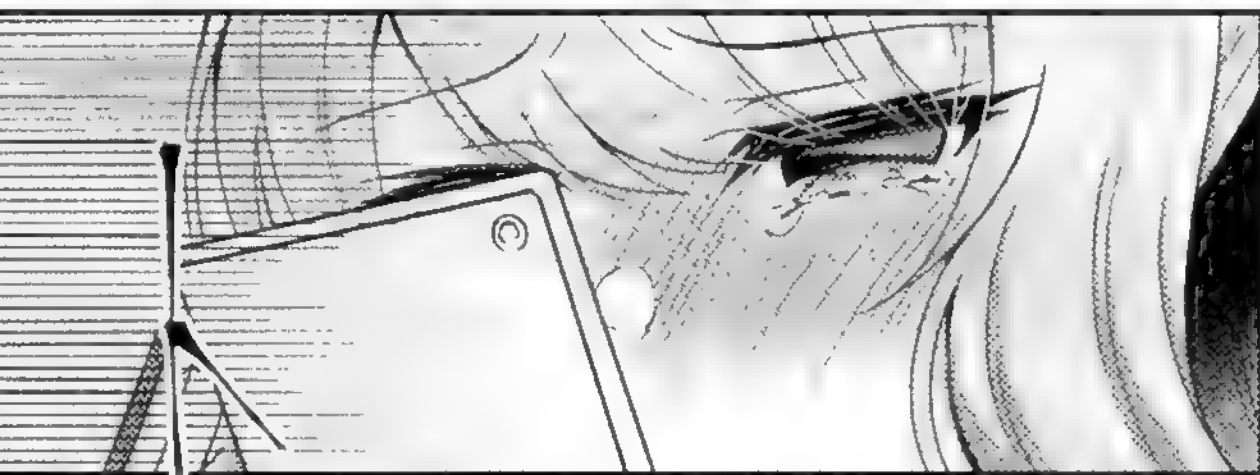


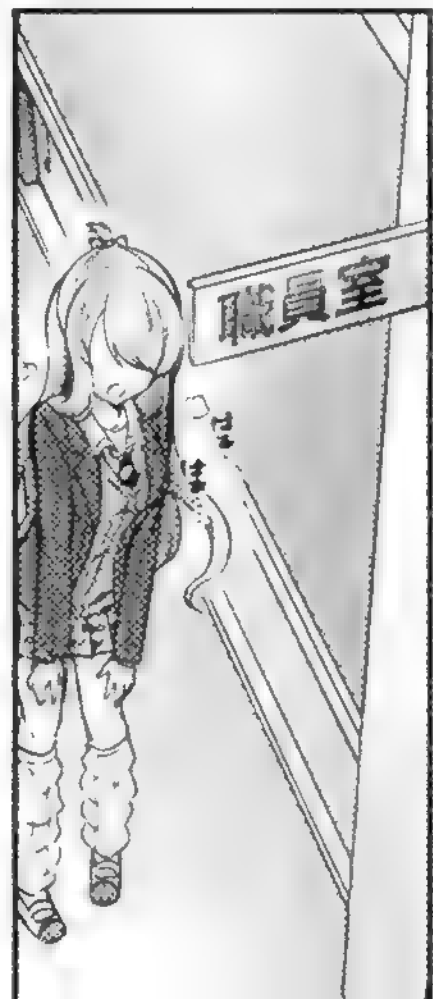
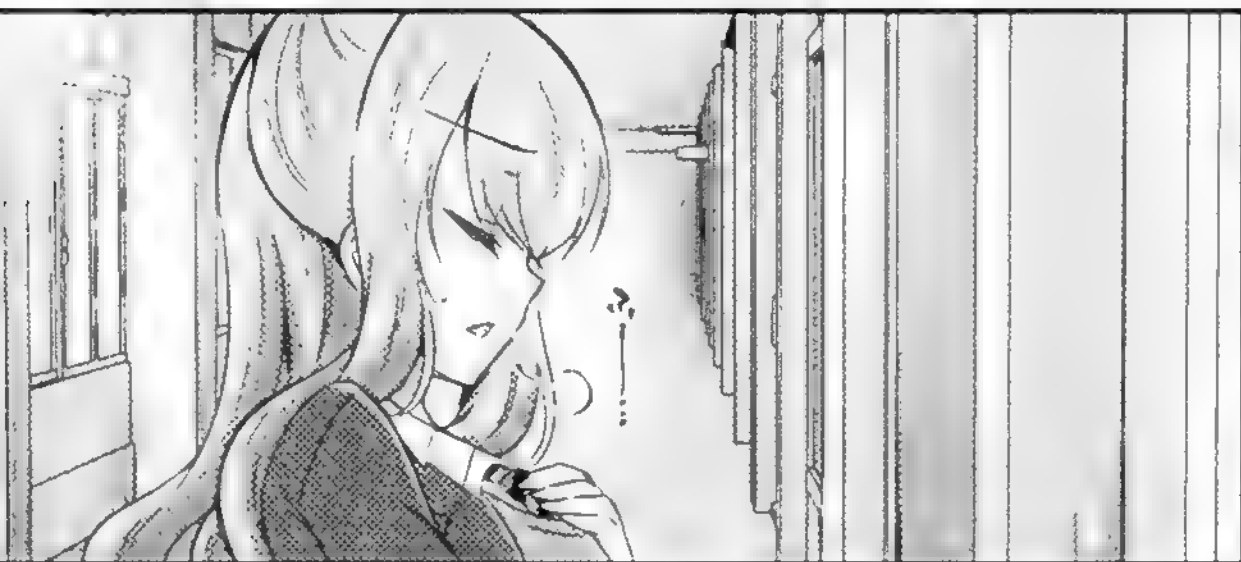
別れたくない
終わりがたくない

怜那のため
なんだから…

でも

…はあ









待つて！




…愛実
…遥…



ごめん
あたし
忙しいから…



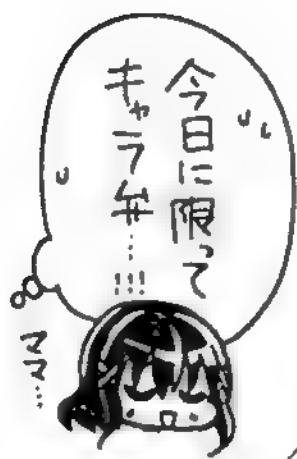
真桜っち



自分が委員長の
相手だつて
自白しに
行くんでしょ



…え？



はるかのまぐわんとう



なんでそれ…

合宿の時だけ
じゃないよ

まお
真桜つちが
委員長と

カラオケに
行った時も…



なんで怜^{れいな}那^なだけ!?

告げ口するなら
あたしのことも

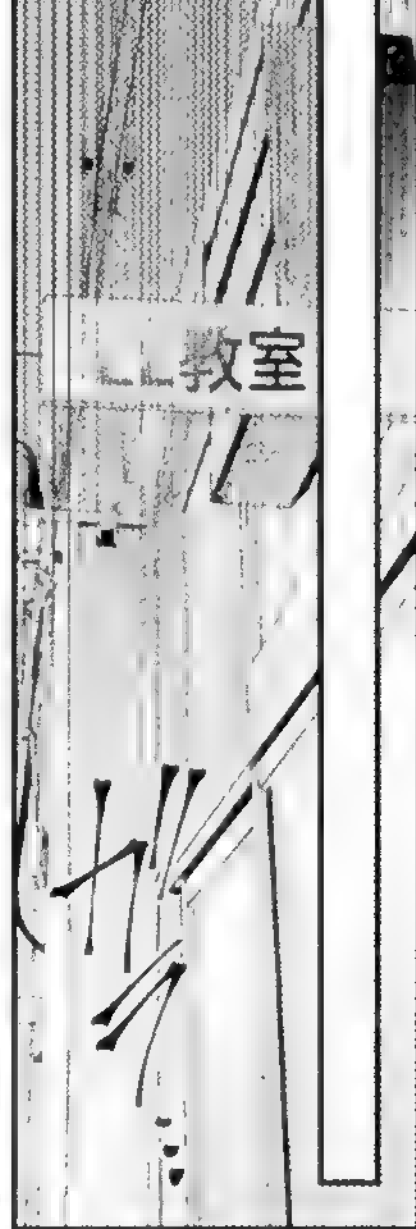
一緒にすれば
いいじゃない!!

ふふふふ...

移動しよ

ストップ
ストップ!

気持ちは
分かるけど
落ち着いて





…それで
どういう
ことなの？

説明して



説明して
ほしいのは
こっちだよ…

ねえ真桜っち

…委員長と
付き合ってるの？

…怜那の
弱みを握って
脅迫していただけ

最初はエッチの
興味だけだった
かもだけど…



付き合っていないのに
ああいうこと
できちゃうんだ



…見たのは
合宿の時と
カラオケでだけ？



だけ……てことは

やっぱ他にも
あるんだね

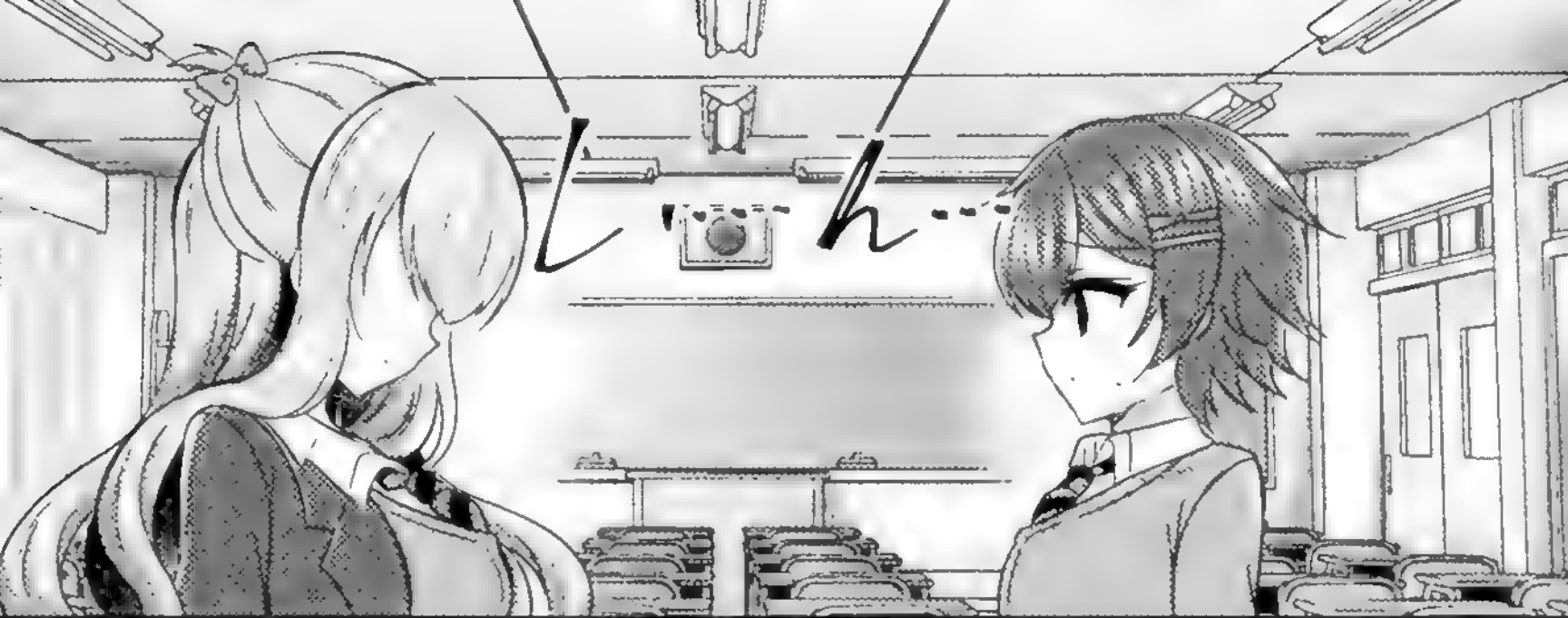


でも今は…

わかんないや…

…付き合っては

ない…



ずっと
怪しいなって
思ってたんだ…

いつの間にか
おそろのアクセ
ついたり

真桜つちがやけに
委員長を庇^{かば}ったり
してたから

で合宿で
真桜つち
いなかったから

遥と一緒に
探してたらさ…

委員長と
キスして
たんだもん

あたしたち
びっくり
しちゃって…

でも暗かったし
見間違いかも
しれないと思って…

だから
カラオケの話
したんだよ

!?

じゃああそこが
ラブホ代わりに
なってるって話は…!

そそれは
本当だよ!

いくらなんでも
真桜つちに
嘘ついたりしない!

でもあたしを
^{だま}騙したんでしょ!?

だって…

だって

こんなことまでしてると
思わなかったんだもん!



…まさか
怜那の停学って
その写真で…

こんなもの
誰にも
見せられないよ！

じゃあなんで
怜那が停学に
なってるのよ！

…このカラオケの
写真をあの女に
見せたのよ

真桜つちと
別れてって
迫ったのに

…あの女

絶対嫌だって
拒否したんだよ！？







真桜うち

キスして



え…ま愛実…？
なに言ってるの…？

キスしてくれたら
先生に
誤解でしたって
言っておける

やえっと…
それ以前に
なんであたしと
キスしたいの？



…言わなきや

わかんない？

…真桜っちのことが

好きだからだよ



愛実が

あたしを好き…？

好きな人と
キスしたいって
思うのは

当然でしょ？

ね真桜っちは
どうなの？

なんでだろ…
愛実のこと
好きなのになんで
動けないの…？

あたしとは…嫌？

ずっと一緒に
いたんだもん
唇が触れるだけ

キスしたら
この件は解決
できるかも
しれない

…本当に？

それで
元通りになる？

そんなわけない

愛実のことは好き

大事な友達

だけど
あたしが
キスしたいのは…





あはは

それが
答えじゃん



真桜つちに
好きって言う資格

あたしには
ないもん

まなみ...



本当は
言うつもり
なんてなかったの



愛実…



カッ…



遥



…っ…



遥は
知ってたの…？



へへ
振られちゃった



真桜と
委員長が
仲いいことも



愛実の
気持ちも…



でも愛実のこと
責めないで
ほしいの




…そうだよ
全部知ってた



ななんで…



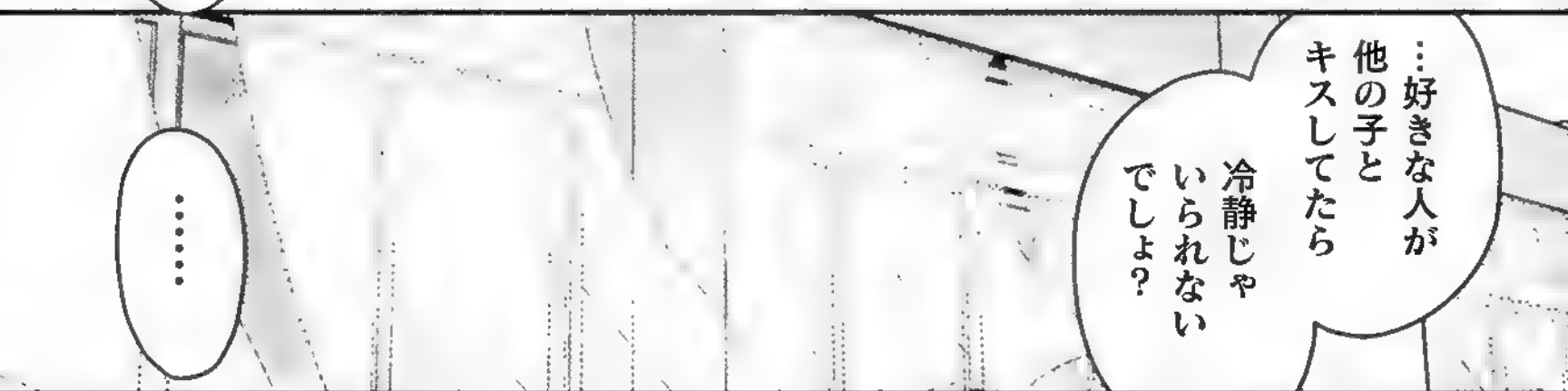
告げ口したのは
私だから



愛実の気持ちが
分かるから…

好きって気持ち


痛いほど
分かるから…



…好きな人が
他の子と
キスしてたら

冷静じゃ
いられない
でしょ？

……



ねえ真桜は
委員長のことを
好きなの？

あたしは…


あたしは
怜那を…



バカ真桜!

なにグズグズ
してんのよ!

早くいっっちゃえ!



愛実…還…
ごめんあたし…

聞きたくない!

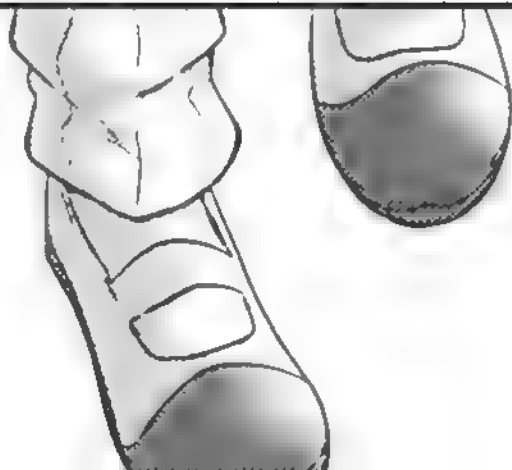
早く
行けっての!

…ツ…

きつと…
委員長
待ってる…



伝えなきゃ…



怜那に
あたしの
気持ち…!







そんなことない!

よくないよ... こんな
あたしなんて
誰も好きに
なるわけない...



遥も
巻き込んで
ごめん...

こんな...
こんなつもりじゃ
なかったのに...

いいんだよ



え?

わたしは...
愛実の気持ちを
知ってても

ずっと
愛実のことが
好きだったよ

…え？

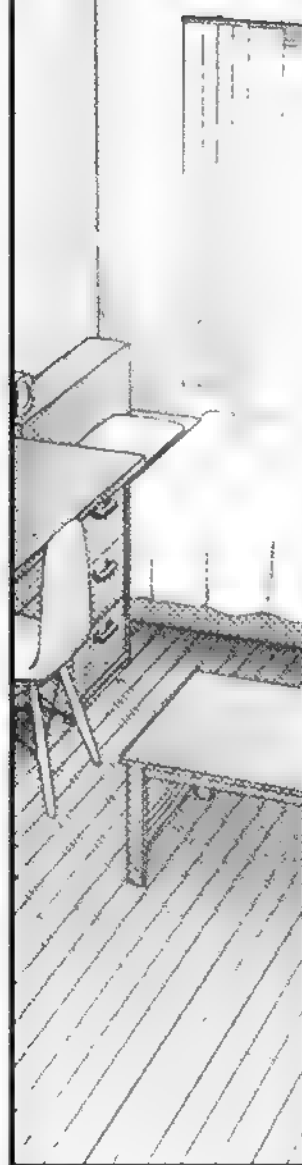
「**怜那の気持ちは
どうなんだろう……**」

あたしも怜那に……

和







あれ？
あたしなんで
お説教受けてるの？

大体勝手
すぎるのよ！



私の味方だ
お別れってなに？
友達だと
言っていたのは
どこの誰？

私に断りもなしに
勝手なことを
言わないで！

すみません…



私の気持ちも
確かめないで
ひとりで突っ走って…



なのはどうして
そんなに
怒ってるの？



なになによ？

怜那
変じゃない？
だってもう
あたしの脅しに
迷惑しなくて
済んだよ？



愛実
別れろって
言われたんだよね？

それだって
怜那には
好都合だったはず
なのはどうして
断ったの？

そそれは……

それに……
停学だって
あたしのせいに
しちゃえば
よかったんだよ

仕返しされると
でも思った？



ああバカですよ！

だから教えてって
言ってるのに……

そんなのッ……



あなたって
本つつつ当に
バカね！

なんで
そんなことも
分らないのよ！

バフッ！

真桜が
好きだからに
決まってるでしょう！



れいなアゼツッ! 3a



あーん、んも
開かしてんやないか...



そんなの真桜^{まお}が
好きだからに
決まってるでしょう！

怜那^{れいな}が…
あたしを…？

え…

しん…



ま待つて！
落ち着いて！
怜那大丈夫？

あたし 怜那を
振り回してばっか
いたんだよ？



ホントに
真桜って身勝手！
私を好きに
させておいて
今度は別れましょう？

どこまで
振り回せば
気が済むのよ！！



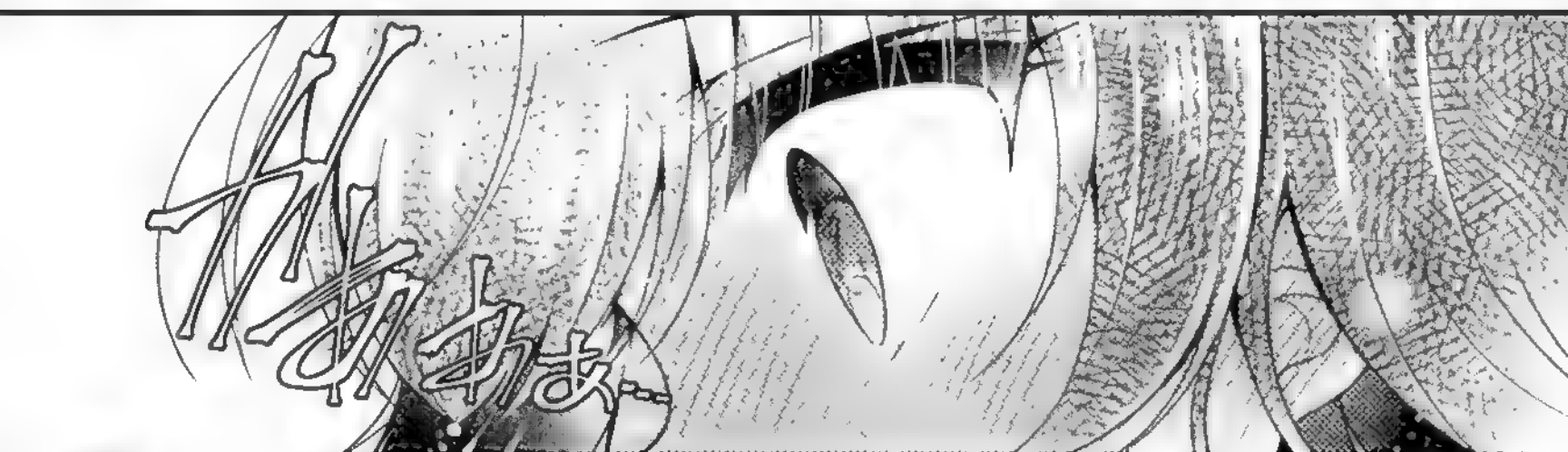
そんな怜那が
あたしを好きに
なるわけないでしょ！？

好きになっちゃ
いけないの！？



いけないよ!

だってあたしが
怜那を好きに
なったんだから!!



…真桜のほうが
言ってること
変よ?

ああれ?

たしかに変だ



だって真桜は
私の初めての
お友達で…

わ私の
趣味を馬鹿に
しなかったし…
意外と
優しいし…

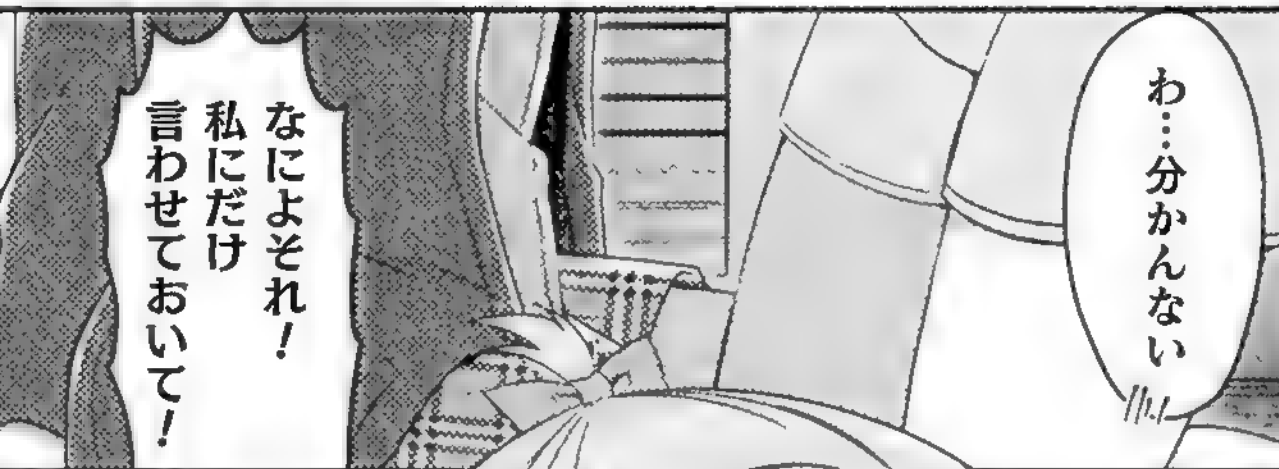


その…
どうして？
いつから？

！

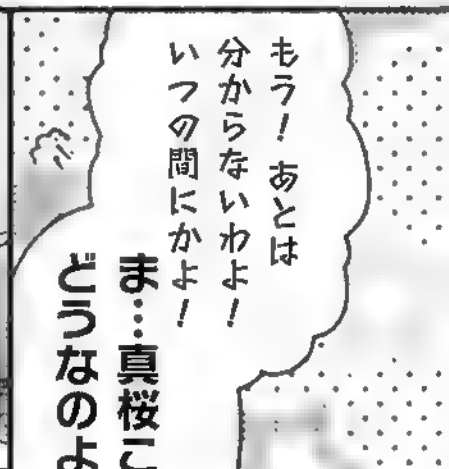


でも…
やっぱり怜那
変だよ



わ…分かんない

なによそれ！
私にだけ
言わせておいて！



もう！あとは
分からないわよ！
いつの間にかよ！

ま…真桜こそ
どうなのよ！？




だって
本当に
分からない…

たくさん
抱き合って

たくさん
キスして






怜那と触れ合う度^{たび}に
怜那の新しい顔が
たくさん見れて


それが新鮮で
可愛くて…

一緒にいると
嬉しくて
離れたら辛くて…



これが
「好き」っていうのに
気づいたのが
さっきだったし…

それに
エッチしてるうちに
好きになった…
なんて言ったら
怜那怒るだろうな…




こっちが
真面目に
答えてるのに…

…もしかして
好きって言って
くれたのは憐^{あわれ}み？

こっしよぼん…

友達のいない
私に同情して
それで…

違う違う！
もーすぐ
勘^さねるう！



あたし本気
本気で怜那が
好きなの！

強がってるところも
そんな風に
ホントは弱々しい
ところも全部！



ごめん

あたし
頭が悪いから
あんまり上手に
説明できないや

でもね…

…本気じゃ
なかったら
授業サボってまで
ここに来ないよ

…本当だ
まだこんな時間

真桜って悪い子ね





…そうだよ



あたし
悪い子なの

だって…



いますっぐ
怜那と
キスしたい…



だめ



あんな
つい勢いで
みたいな
告白じゃ嫌

もっと
ちゃんと
言って



怜那…目が
うるうるしてる…

これで
いいのかな
あたしだけ
怜那と両思いで…

まなみ
愛実を…
友達をあんなに
傷つけておいて

自分だけ幸せに
なるなんて……

そんな
情けない
顔してたら

私が逃げちゃう
かもしれないわよ？

前に私が困ったら
助けてくれるって
言ったわよね

私も真桜の力になる
なになんでも
解決してみせる



真桜は
大事な友達だから
委員長なんかには
渡さないって

あたしが嫉妬^{しつと}で
死にたくなるくらい

それでも
欲しいって
言うなら…

真桜のこと
愛して
みせなさいよ

…ですって

愛実…


あんなに
傷つけたのに

あたしのこと
友達だって…

怜那…あたし
どうすれば
いいかな…







：怜那
好きです

あたしの
彼女になって
ください



なんだか私たちって
本当に順番が
めちやくちやね

え？



だって普通は
告白してから
キスして
えっちするでしょ？

なのに
私たちったら
えっちしてから
告白だものふふふ

ひんが
真面目に
告白してるのに
そんなことで笑う？






だっていつも
読んでる本でも
こんなの見たことない

ねねえ怜那
それより…



ちゃんと
返事を
聞かせてよ



私も...
真桜が好き...

んっ…

キス…好き…はま…
もっ…

んっ





もしかして
イっちゃった？

うん...うん

（は）



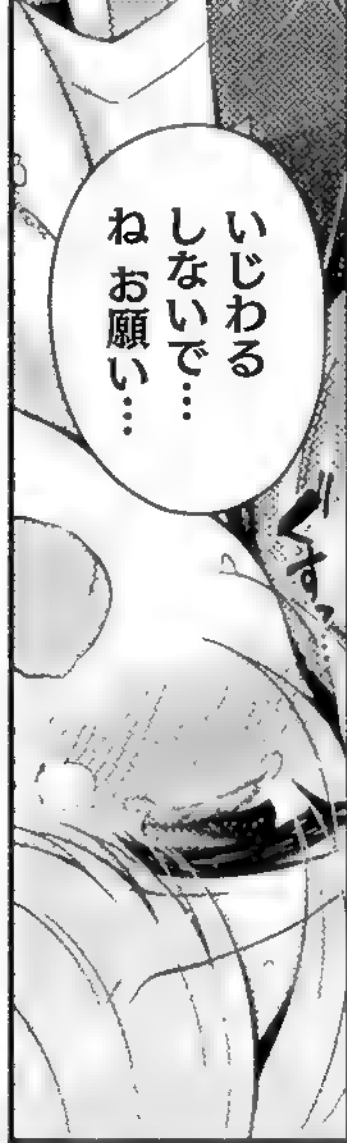
真桜ったら
そんなに
欲求不満
だったの？

そそんな
わけない
でしょ！

じゃあ
なんで？

キスだけで
イっちゃうなんて

あっ...んう...



いじわる
しないで…
ねお願い…



真桜のここ
すつごく
濡れてるわ…

ふふそうよね
キスで
イっちゃう
悪い子だものね



ほら正直に
言いなさい



どうして
そんなに早く
イっちゃったの？



触って
ほしかったら
言わなきゃ
いけないことが
あるでしょ？

あー
どうなの？



いつも
あなたが私に
やってることよー

ん
おみこ

ねほら
言わないなら…

ままって…



れいな
のキスが…
気持ちよくて…

イっちゃいましたあ…



よく言えました

ふふふっ!!



こちらこちら

ぼんやりしてはだめよ

ご主人様

しっかり感じて

もーごー

そこ♡

だめっ…

あつ…♡

ふああんっ!

はあ…♡
真桜お…♡

いっぱいね…

今日は私が
ご主人様に
してあげるわ

ま待って
怜那…今度は
あたしが…

だめよ





真桜…んっ…
気持ちいい？

気持ちいい…♡
ももっとお…

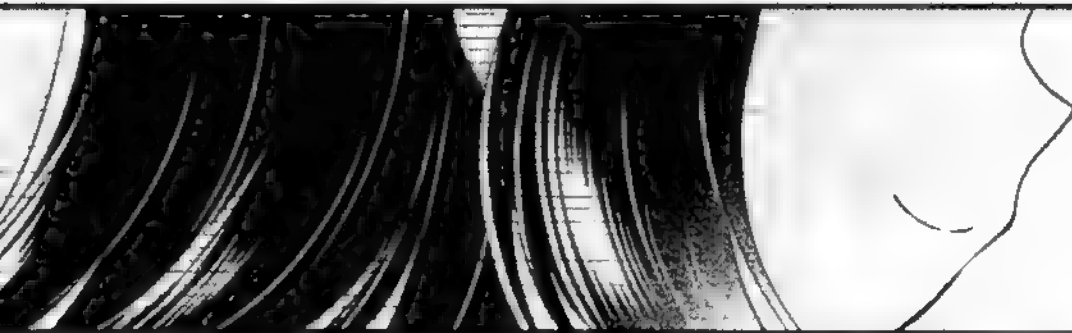


音すごい…
ね聞こえる？

ご主人様？
もだ
悶えてばかり
いないで

ふえっ…んっ…
は恥ずかしいよおお…

どうぞ
してほしいことを
なんなりと
お申し付けくださいな





あそびつて
どっ...



あそび...

んー?



よくできました

まじ

す...



ふあっ

くっつくっ



んんんん...♡

怜那にこっ
キスしてほしい...

わ

わ



れ 怜那あ…
すごい♡
気持ちいいよあ…！



んふ 真桜♡
真桜お…♡

だめっ…♡

あたし♡
またイクっ♡
いつちゃうよあおあ！



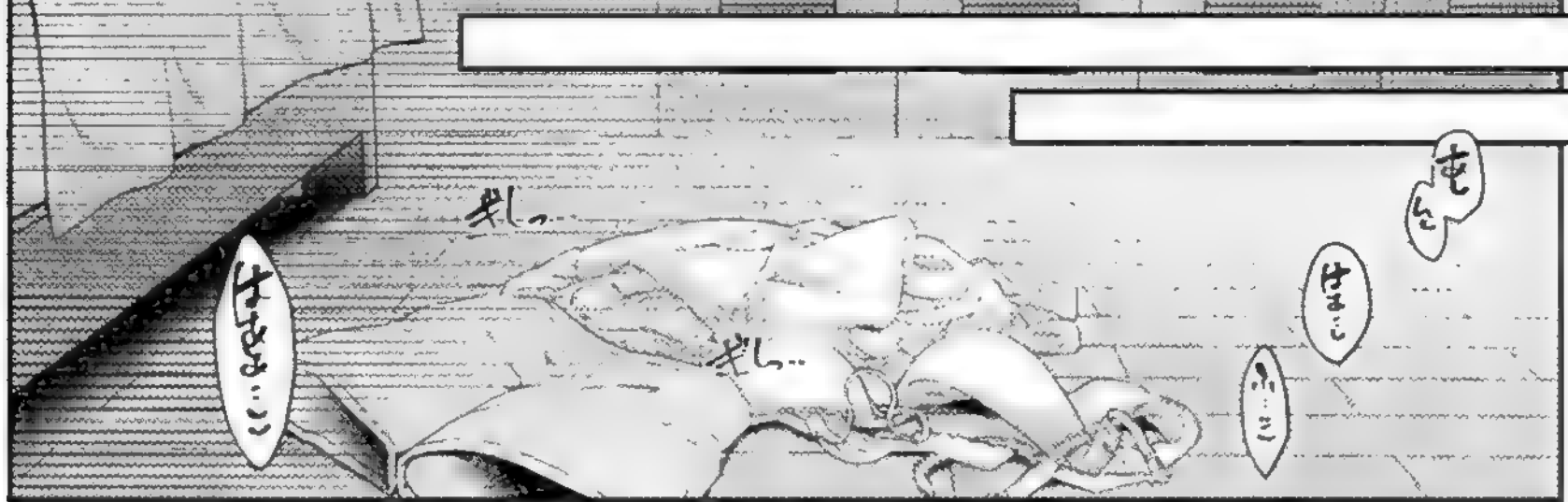
んふ真桜… 可愛い…♡



ね…真桜も…



ももっひやめっ…
許し 怜にや…あ♡
ふあっ…♡ あっあっ♡





うんっ…
あたしも…
大好き…!



好きっ…
大好きよ…
真桜…



私も…
すごい…!
気持ち良すぎてっ…



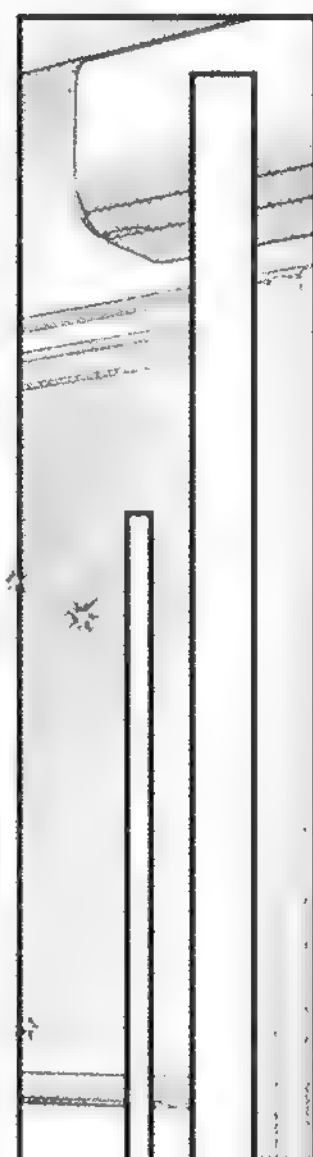
わわたしも…
真桜っ真桜おっ!

あそそれ♡
イクっ…♡
いつちやうよお!

れ怜那っ
これ…感じすぎて…
はあっ…ふあっ!



嬉しい…
んっ…



ただいまー

4. 15 那の

1100-1100

たて二二五二は

お嬢さんを

下さつめたになつ

でも菓子折りも

たふし

意外と

2006-04-17





まなみ はるか
愛実と遙が
いたずら
悪戯だったということに
してくれたみたい



あれから……

怜那の停学は
1日で終わった



いちかわ
市河さんたちが
すぐに動いて
くれたから……



もう
愛実ったら……



怜那の停学

1日で
終わって
よかったよね



でも怜那も
あの写真は自分だって
認めたんだよね？

それは
どうなったの？

私が市河さんたちを
庇^{かば}ったってことに
してみたらい…

そうよね？



委員長のため
じゃないから

真桜^{まお}っちの
ためだから
勘違いしないで

ワス…

かまあッ

…まあ 愛実たち
相当叱^{しか}られた
みたいだし

怜那が先生に
弁明^{へんめい}しなかったら
実際この子たちのほうが

停学^{ていがく}になった
っばいしなあ…



なんか
元^{もと}はといえば
全部あたしの
せいなのに

あたしだけ
何もなくて…



これから
真桜っちが
仲間はずれね



あそういえば



そそれ
どういう意味!?

あたし
遙っちと
付き合うことに
したから



え？

だから
真桜ちゃんと
遊ぶ機会が

ちよつと
減っちゃうかも

たまになら
今日みたいに
4人で遊んでも
いいけど？



え？え？
ちよつと待って！

ま愛実のこと…

ずっと好き
だったから…

遥…

は遥…!?



そんな顔
しないで

真桜



じゃあ
ずっと遥は
傷ついてて…



私恋が実って
満足してるもの



それに
女の子同士って
悪くないかも

だって
遥のおっぱいね
すっごく大きくて
柔らかいし

とき



そうそう
今遥とラブラブ
なんだから!

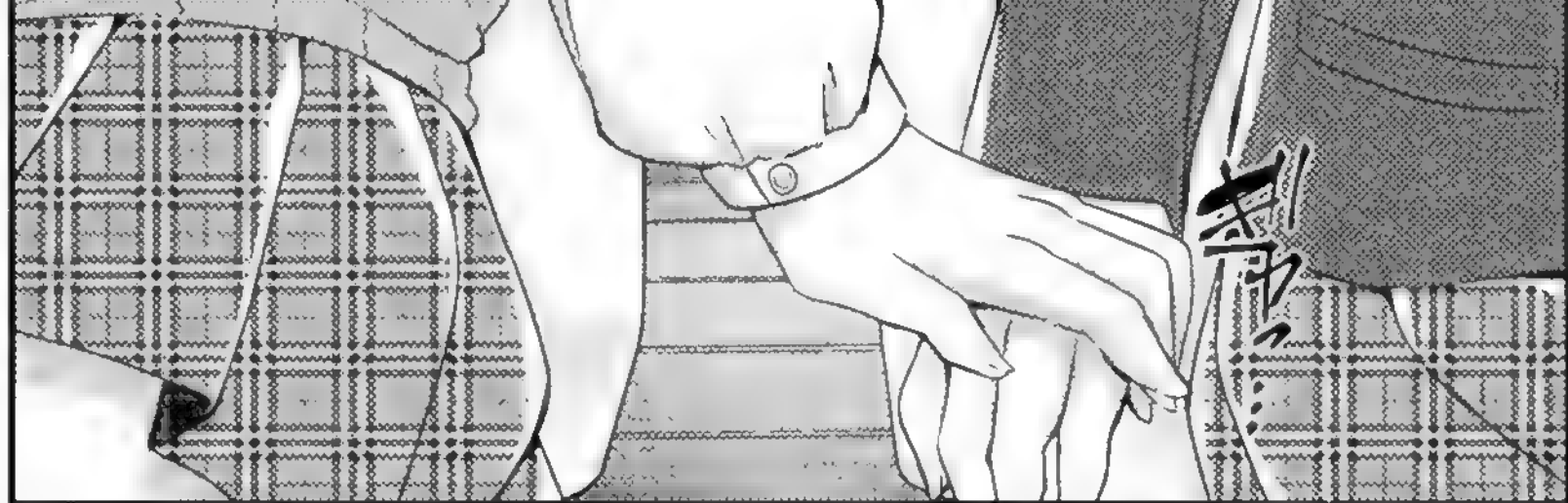


先っぽなんて...

わわわ

きゃあああああ!?
それ以上は
言っちゃダメえ!



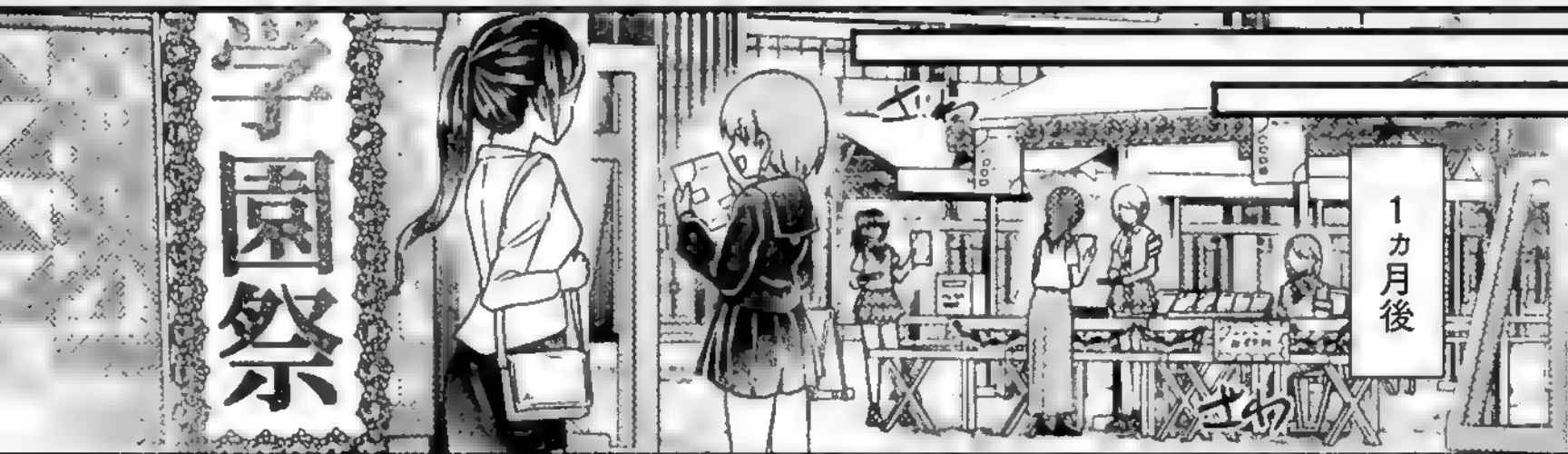




あー！
ほらすぐ
見せつけるう！
遥っち！
負けてられ
ないよ！



なんで
勝負に
なってるのー！



コスプレ
カフェ
らしいよ！



えっ 何この
人だかり？

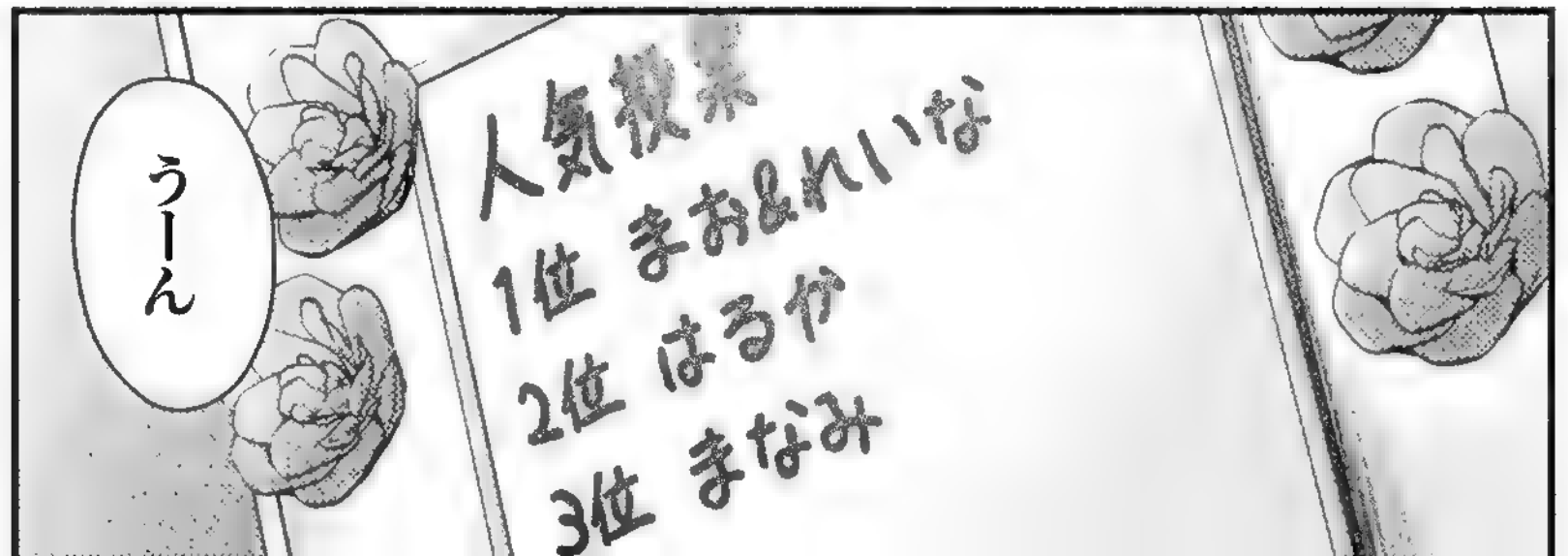


いらっしやいませ〜！

コスプレ
カフェへ
ようこそ！

こちら
メニューです！







委員長と
真桜っちの
トップは

変わらないなあ…

うーん…



ふたりひと組
なんて
ずるいー！

あたしたちも
一応おそろい
なんだけとな

ふふーん
あたしたち
休憩の時間だから
その間に頑張って
順位あげてねー



ね 怜那
早く行こ？

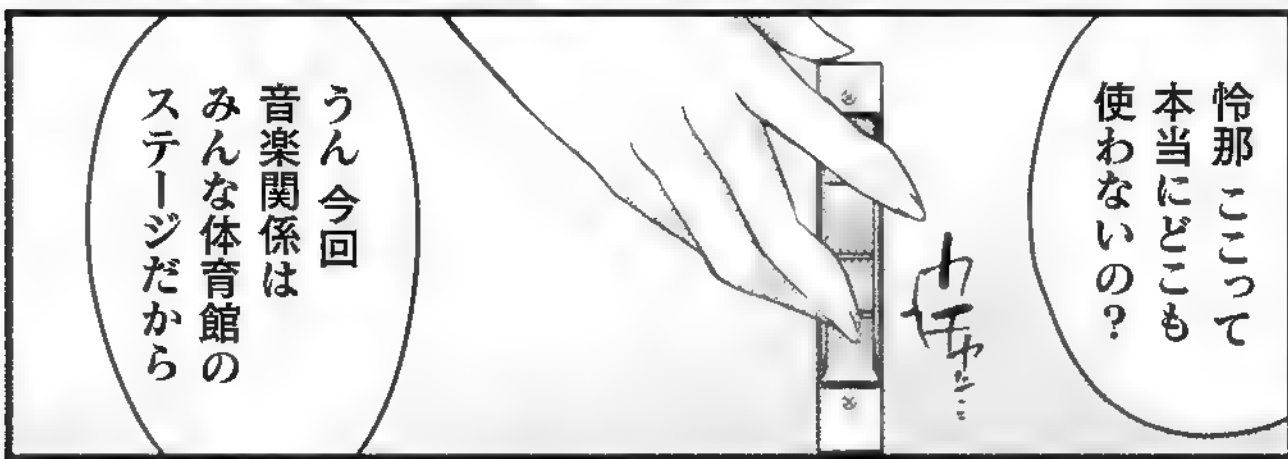
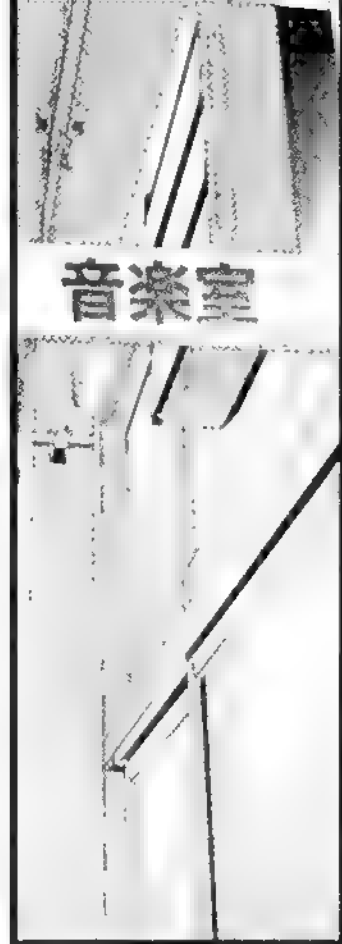


うん

グッ



休憩
はじまるー





あっ

しっ

X

んっ



あやっ…

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

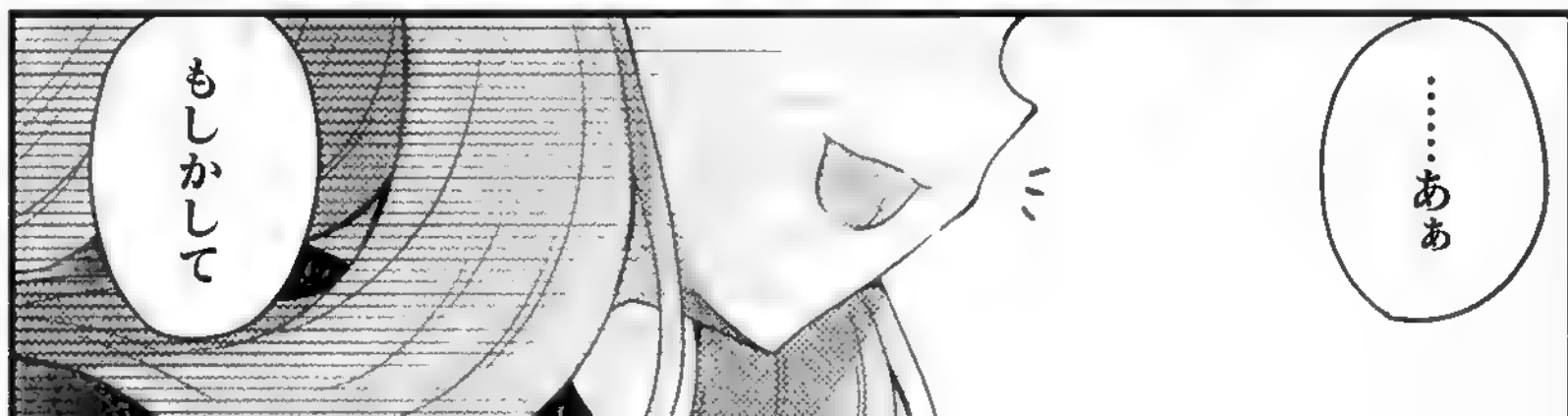
はっ



怜那
どうしたの？

すっごく
エッチな顔
してる…

…っ…



……ああ

もしかして



これのせい？

あ……！

委員長が
ノーパンで
接客してたなんて
知ったら

みんな
どんな顔
するのかな

やだ
言わないで……



指動かさ
ないでえ……

すっごい指
ぬるぬるう♡

これって
キスで？



…そそれより…
キスもつとお…



それとも
ノーパンで
興奮しちゃった？

ねえどっち？

あ…

あ…っ…



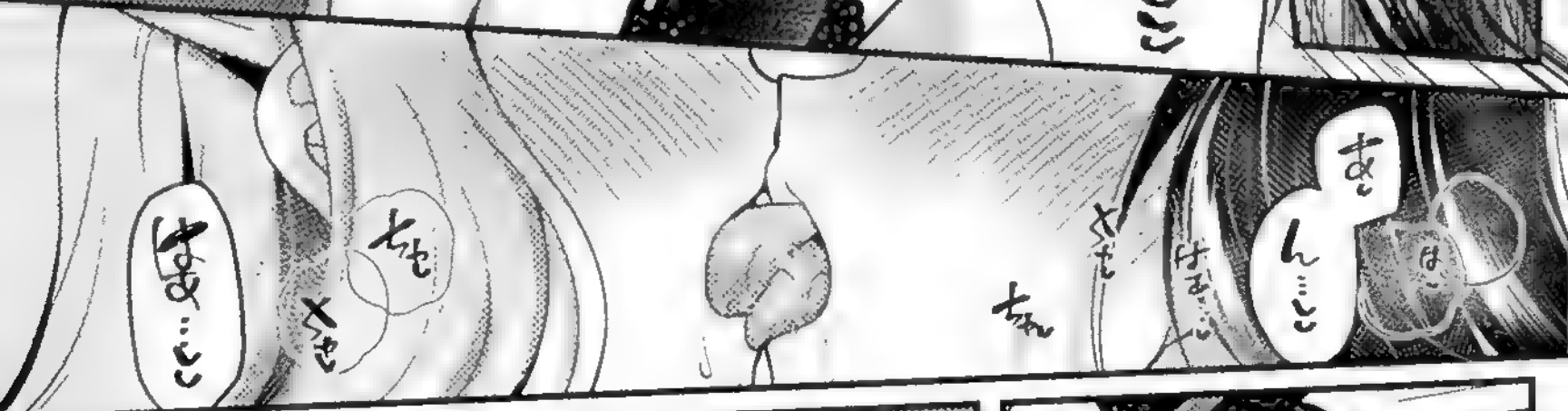
だーめ ちゃんと
答えないと
キスしてあげない

…っ！



りよ 両方お！

ノーパンもキスも
どっちも気持ちよくて
濡れちゃいましたあ！



怜那の脚
キレイ...



ふあああ...



ご主人様あ…
あそこ舐めても
いいですか？

…えあうん
もちろんいいわよ



…ここは
ご主人様だし
譲^{ゆず}ってあげよ



あたしだって
怜那の舐めたいけど…



さあ
好きなだけ
お舐めなさい



ふあああんっ！

まどろみ

ふん

カチカチ



ふあうあう！

そっそっ寝...

ふん

ふん

ふん

ふん

ふん

気持ち...いいっ！



だめだめっ♡

ふん

ふん

ふん

ふん





…好きよ 真桜

うん
あたしも好き…



はい しんじよう
新条です

あっ委員長!?
今どこ!?
もう大変なの!



あら?
市河さんだわ

ゴリッ



えっ？
どういうこと？

説明し…

ひゃん!?

!?



委員長？

あつ…
うううん…
何も…そそれで？

あれ…



なんかOGとか
先輩とか団体が
すごくて！

で先生が
この列どうにか
しろって
言ってきた…

あそそうなの…
それは大変ね…

なんで
他人事ひとごと
なのさー!

真桜っちも
一緒にしよう?

ってわわ!
またお客さん!

もう順位とか
いいから
戻ってきて!

わわかった
わかったわ…

そっちに…

そうそう
真桜っちにも
電話かけたんだけど
出なくて!

いつ…く!
からあ…♡

本当!?
なるはやで
きてよ!



撮影三では1番人気のほるか



田舎のメロメロ

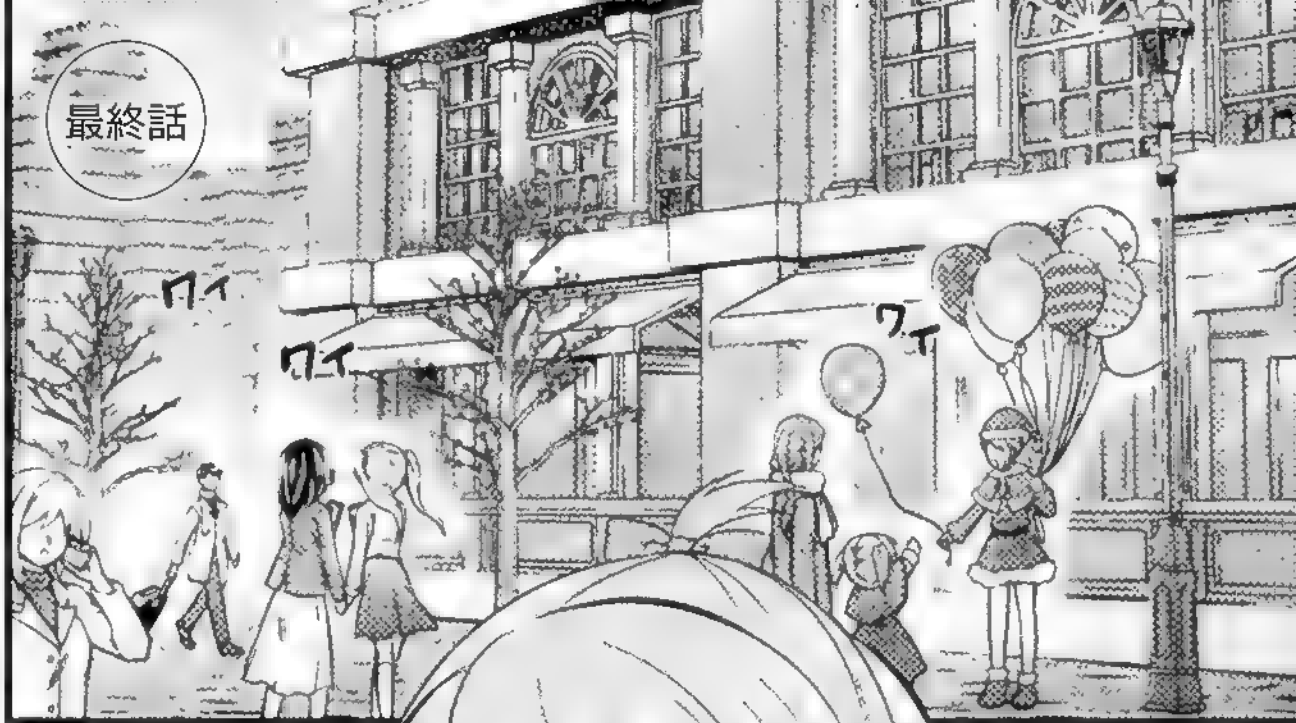
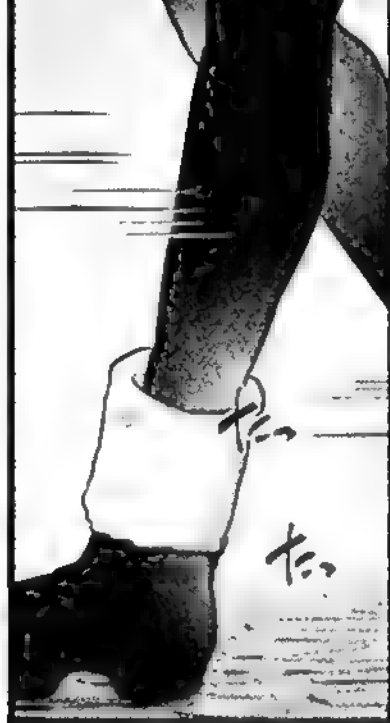
カミヤ

うーん

なぜ...

お母さん

最終話



お待たせ!

デートに
遅刻なんて
いい度胸ね

ごめん
ごめん

支度^{したく}に時間
かかっちゃって...



だって
今日は
クリスマス
でしょ?



ほら早く
連れてって?
ご主人様

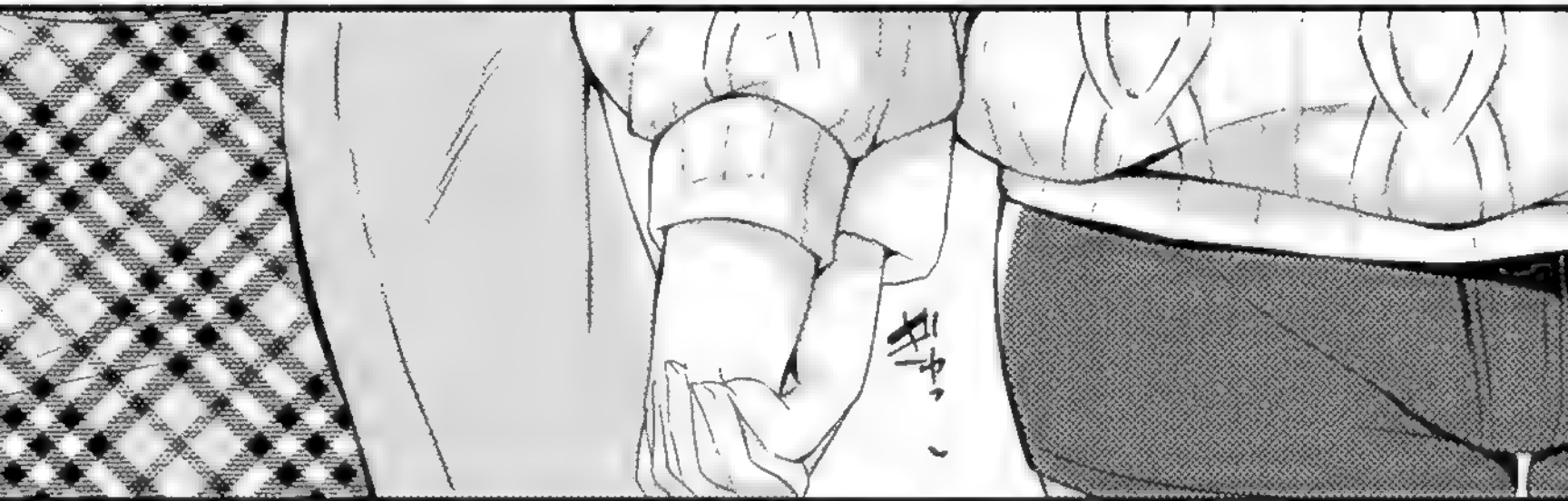
あゝ!
調子狂うなあ
もう!



!!







そ・れ・に・い・…



平気だって！
女子会プラン
なんだから

ここへ
未成年でも
入っていい
ところなの！？





さサイズが
ちよつと
あわなくて…

うっ…
同じサイズ
なのに…っ…



きやあ!?

ああなたが
無理やり
着せたんでしょ!



まあ
でも?



このー!
生意氣
おっぱいめ!

すぐに
脱がしちゃう
んだけど

あつ…

やん…ちよつと…

んあま

あれ？
もう乳首
たつてるんだけど…

えっちな格好して
怜那スイッチ
入っちゃった？



ねえ
怜那ってばあ

…あんっ
…ふう…



そそうです…

えっちな気持ちに
なっちゃい
ましたあ…！



学園祭の時も
思ってたけど
怜那って
すっごく
えっちなよねえ



そそうです…
えっちな子で
ごめんなさい…

ご主人様あ…

怜那…
かわい
すぎるよ…

はーん



こんなの
我慢できない…

あんっ…

はーん

はーん



すごいこれ…

怜那の乳首…
かたくて…
気持ちいい…

やあん…
これだめ…!

声出ちゃっ…



我慢しなくて
いいよ…?

んっ…
あたしも…
あん…

はあ…はあ…
真桜…
キスして…?

んっ…





はあ…真桜…
真桜のこども
すごいわ…

ほら音
聞こえる
でしょ？

や怜那っ…
だめえ…

そそれ…
いつちやう

いあはまこ

さ
ん



あつだめっ！
いくっ…！

ふまこ
いあはまこ

いあ
はまこ

いあ
はまこ



ご主人様…
お気に召し
ましたか…?

きやつ!?



すっごおーく
気持ちよかった
からあ…

怜那もちやんと
気持ちよく
してあげる

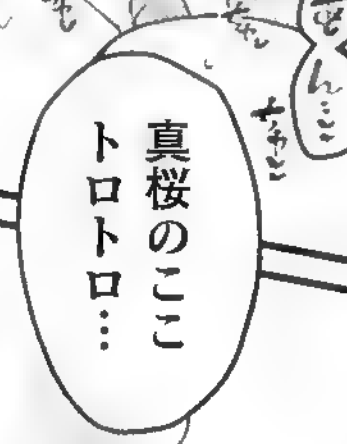
きゅんきゅんきゅん

きゅんきゅんきゅん



ま真桜お!
だめっ…

んふ…すこ…
怜那のここ
お汁いっぱい…





だめ
だってば…
もう！

奴隷のくせに
生意気ッ！

ひゃああん！
あつ…うああ…
それいいく…



すごい…
怜那あ…

だめっ
イってるの！

イってるのにい！
それ以上はあ…



もつと
いつてるとこ
見せて…んちゅ…

ぐわん

だめっ…
ああ！真桜お！



ひゃん！
怜那あ！
だめえっ！

ぐわん

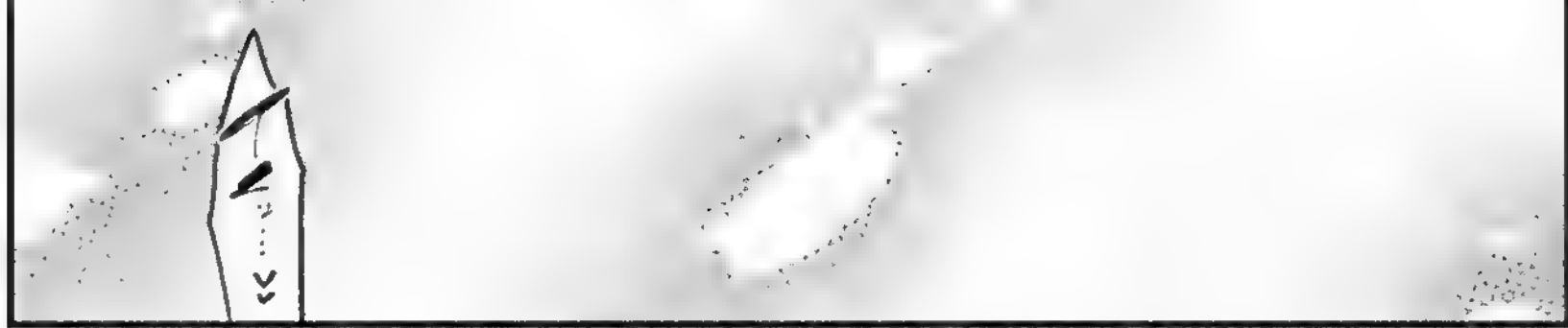


真桜 真桜お…

ぐわん

怜那っ…
怜那あ！

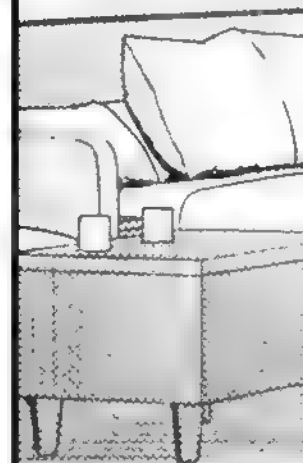
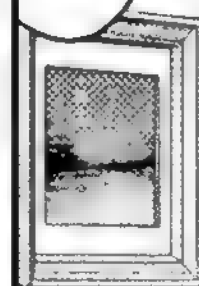
ん
ん



は！…

1年
あつという間^ま
だったな…

急に
どうしたの？



怜那と出会って
なんだか
時が経つのが

早いなあって
思ってる…

年明け
実力テストもあって
そのあとは
期末試験でしょ？



でもこういうのも
あつという間
なんだろうなって

そうね…

ねえ 怜那って
大学はもう
決めてるの？

ええ 私は
はなゆり
華百合女子大を
受けるつもり

はなつ…って
あなの？

めちやめちや
偏差値高い
ところじゃん！

そのために
年明けからは
予備校も行くから…

こういう時間も
少し減って
しまうわね



あたしも

そこ行こっかなー…
なんて

え？



…一緒に
行つて
くれるの？

あたし特に
やりたいこと
ないし…



それに

す…

ぽん



いやほら！
この前怜那が
勉強教えてくれて

テストの点数も
上がったし
頑張ればいける
かなって……



怜那と一緒に
いられるなら
頑張りたい



真桜...



そうだ
忘れない
うちに...



と隣激しいね...

そそうね...



ええい!
覚悟しろ...!

ああん!
だめえ!

そこお...











そうだよ…

これは
命令だから
聞かなきゃだめ

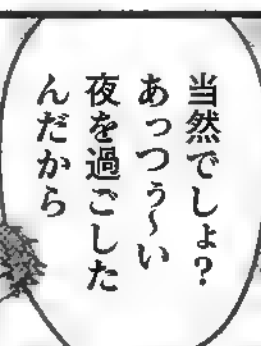
ヒヤ…

ん分かった…

ずっと一緒に
いましょう…

まずは
大学一緒に
行けるよう
勉強からね
早速だけど
スケジュールを…

それ今
話すこと!?





でも
そういうわけ
だからまたね



あたしたち
これからデート
だからまた
年明け学校でね!



ふーんだ
あたしたちも
今からデート
なんだから!

ももう
愛実ったら...

いちかわ
市河さん
にしはし
西端さん
また年明け
学校でね



はーい
委員長こそ
お幸せに





えっと
今日行く
店は…

す…



じゃあ
あたしたちも
行こっか



え？これ…



れ 怜那!?



もしかして
プレゼント?



ご主人様

ほら早く
連れてって





私も
そう思う…

だって



こんな
素敵な
ご主人様

きっと二度と
見つからないもの

一方 愛実&はるかの部屋では...



放課後2

都内某所の
ホテル

キス…
気持ちいいね…

うん…

ねえそろそろ
こっちも…

あつ…

ぴち…

わっ…やっぱ
おっきい

き気にしてる
んだから…
あんまり見ないで…

もっとおっきく
なっちゃう
かもよ?

えっ…?

す…

たぶん

ま
まなみ
愛実!?

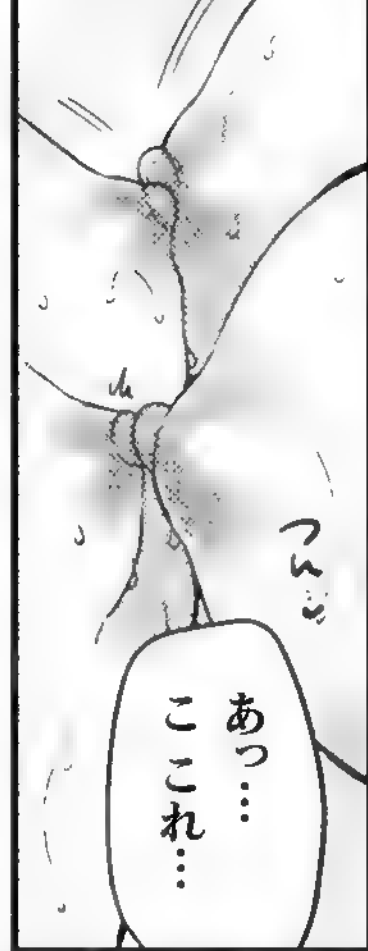
まじ

はるか
遥…
かわいい…
好きだよ…

んん

んん

んん



あつ…
これ…



ひゃんッ!?

ま愛実もっ…



あつ♡気持ちいい…♡
これ♡やばい…♡

これ♡だめ♡
ハマっちゃっ♡

おめ…

おめ

おめ

おめ

おめ

おめ

おめ

おめ

おめ

おめ



好き

♡

♡

...好きだよ...

好き

♡

好き

好き

♡

♡

きゅんきゅん♡



1限目
遅れるわよ?



真桜^{まお}
起きて



あれから
月日は流れて...



放課後3

怜那^{れいな}
おはよ

真桜^{まお}ったら...

ぎゃっ!?





それに…

最近他の子と
ばっか勉強会
しちゃってさ



そんなこと…
んっ…

怜那ってば
ずるいよねえ

あたしの
勉強見ながら
主席とつちやう
んだもん



ま真桜…?
んっ!?



あたしが
ご主人様って
ちゃんと
わかってるの?

きゃあっ!?



こんなに
短いスカート
は
穿いちやってさあ…

これは
あたし専用
でしょ？
あたしと
デートの
時用！

…だめっ
汚しちゃうツ…
からあ…

だだってこれ
真桜が…
選んで…んっ

いいよ…
怜那のえっちな
染みで汚して…

もう大学で
穿けなく
しちゃお…

あつ…んっ…
ま真桜お…

ヤキモチ…
やいてるの…？

ううう

ギョー

そそれは…
あ…うう…

…バカね

ううう

ギョー



真桜は私の
ご主人様でしょ?
...もつと自信もって

...うん



怜那:
ありがとう
じゃあ準備して行い...

あれ?

ぽっ
くくく



大丈夫よ
まだ時間は
あるから…

おどろおどろ

まさか
このまま



ご主人様
足りないって
言ってたわよね？

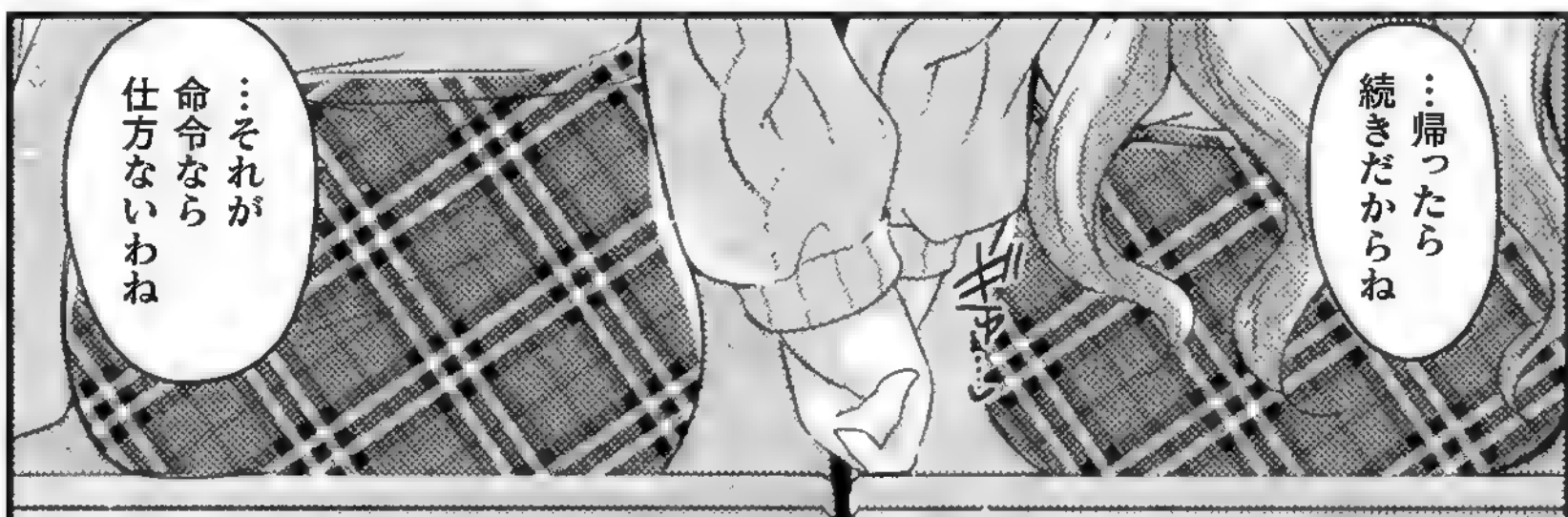


れ 怜 那 … ？

だめッ♡
そんなっ…
どっちもは
だめえ〜！

おどろおどろ

おどろおどろ



百合 奴隶 ブレイブ
ふたりだけの放課後

YURI LOVE SLAVE



書き下ろし小説 ふたりで海に行こう

あらおし悠

「海だあ。ほらほら^{れいな}怜那、海だよ海い」

「そんなに騒がないの。周りに迷惑よ。あと、あなたも手伝って」

ビキニになつてはしゃぐ真桜^{まお}を横目に、怜那が海の家でレンタルしたパラソルを淡々と立てる。

「もう……受験勉強の息抜きだつていうから、近くのプールだと思つてたのに」

「あのプールは愛実^{まなみ}と遥^{はるか}が行くつて話してたから、邪魔しちゃいけないと思つて」

「真桜がそんな気配りの人だとは思つてなかったわ」

怜那の皮肉混じりの呆れ声^{あき}。あつちのふたりに「こっちなんて海だぜ」とマウントを取るつもりなのを、完全に見透かされている。

「まあいいわ。私はここで参考書を読んでるから、あなたは好きに遊んでらっしゃい」

「お母さんか！ ていうか、こんなところで勉強!? あと、怜那はいつまでパーカー着てるのよ。まさか、スクール水着なんてベタな真似してないよね？」

「違うわよっ。真桜が可愛いのにしろつていうから、わざわざ買いに行ったのに」

ツツコミどころが多くて忙しい真桜に対し、怜那はあくまで冷静。パーカーの裾をめくつてチラ見せしようとする。その隙を突き、彼女をレジャーシートに押し倒した。

「ご主人様命令よつ。あたしにエロい水着を見せなさい！」

「エロってなによ!？」

怜那の悲鳴が辺りに響き、他の海水浴客からの注目を浴びてしまう。さすがに真桜も反省。それでも懲りずに彼女のファスナーを開けたら、今度は不満に頬を膨らませることになった。

「なんでワンピースなの!? これじゃ怜那の巨乳を見せびらかせないじゃない！」

「大声で変なこと言わないでっ。そんなので人目を引きたくないわ」

身を起こした怜那が、パーカーを丁寧にたたんで置く。かと思つた瞬間、彼女はいきなり走り出して海に飛び込んだ。慌てた真桜も、波を掻き分け後を追う。

「ど、どうしたのよ怜那。……怒ってるの？」

「この胸を見ても触ってもいいのは、真桜だけ。だからこんな水着にしたのに……」

うつむいて拗ねる怜那に、胸に熱いものが込み上げる。気配り上手を気取るなら、もつと彼女にも気を遣うべきだった。真桜は、健気な恋人の背中に抱きつき、そして。

「ごめん。……じゃあ、あたしのこれ、遠慮なく触らせてもらうね」

海面下で怜那の水着に手を滑り込ませ、豊かな膨らみを揉み始めた。

「ば、ばかつ。鈍感なご主人様にはお預け……なんだから……」

怜那の口調は怒っているように聞こえる。でもそうじゃないと真桜には分かる。だって彼女は、早くも蕩け始めた熱い瞳で、ふたりきりになれる場所を一生懸命に探していたから。





Special
Thanks!

あーおし悠先生
担当さん
アシスタントめづき屋さん
この本に関わって下さった
全ての方とあなたさま!

鈴音れなです! 最終巻まで
読んでいただきありがとうございました!
長かったような…短かったような笑
元々2巻だったのが皆様のおかげで
3巻までしつかりたつぷり描けて
幸せでした! またどこかで
会えたら嬉しいです! 鈴音れな

ヴァルキリーコミックス
百合ラブスレイブ③
ふたりだけの放課後
【電子書籍版】

著 者

鈴音れな

原 作

あらおし悠

装 丁

マイクロハウス

発 行

株式会社キルタイムコミュニケーション

〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル1 F

●編集部 TEL.03-3551-6147/FAX.03-3551-6146

●販売部 TEL.03-3555-3431/FAX.03-3551-1208

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、
ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

©Rena Suzunone ©Yuu Araoshi 2023

当ファイルは、ヴァルキリーコミックス

『百合ラブスレイブ ふたりだけの放課後③』

(2023年3月16日 初版発行)に基づいて作成しております。

<https://www.comic-valkyrie.com/>

※この物語はフィクションであり、実在の人物・団体とは一切関係ありません。

本作品のご意見、ご感想をお待ちしております

本作品のご意見、ご感想、読んでみたいお話、ジャンルなど
どしどしお書きください！ 読者の皆様の声を参考にさせていただきたいと思います。
手紙・ハガキの場合は裏面に作品タイトルを明記の上、お寄せください。

◎アンケートフォーム◎ <https://ktcom.jp/goiken/>

◎手紙・ハガキの宛先◎

〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル

(株)キルタイムコミュニケーション ヴァルキリーコミックス感想係



Y U B I F O V E S L A V E

迷い、苦しみながらもお互いを激しく求め合う^{ま お れいな}真桜と怜那。

そんな二人の関係が親友の^{まな み はるか}愛実と遥にバレてしまい、

事態は急展開を迎えることに……。

愛実の告白を受け、怜那に対する恋心を自覚した真桜は、

自分の気持ちに向き合い、決心する。

淫らな関係から始まった恋物語、ついに完結!!





Valkyrie comics

Yuri Love Slave

The comic



Yuri Love Slave

The comic

3

Suzunone Rena

(Original: Araoshi Yuu)

